



【 持久走記録会に向けての練習 】

- 校内持久走大会は、11月9日（火）にあります。雨天時は、11日（木）に延期です。時間については、中学年は8：45から、低学年は9：45から、高学年は10：45から始まります。距離については、中学年は1,500m、低学年は1,000m、高学年は2,000mです。当日まで本コースを走る日が4日間設定されており、今日が初日で、高学年が走りました。子供たちは、昨年度の自分の記録を基にして、タイムや順位の日当てを決め、そのための具体的な取組を考えています。
- この持久走記録会には、大きな価値があります。価値の一つ目は、学校の体育の時間やスーパーチャレンジの時間の他に、**家で自主的に練習に取り組む**ことが挙げられます。このような日当てに向かって**自分から進んで取り組むことが、将来、自分の道を切り拓くための原動力**になります。
- 今日、私は廊下で会った約10人の子供に、「家で進んで走っている人？」と訊いたら、5人が手を挙げました。よく聞くと、「ぼくは、毎日夕方走っているよ。」「私は、朝学校に行く前に走っているよ。」「ぼくは、休みの日に家の周りを走っているよ。」という声が返ってきました。**持久走記録会は、この自主的な取組を生み出す**のです。
- 価値の二つ目は、体力の向上とともに、**苦しみに打ち勝つ精神力が養われる**ことです。私は学生時代から感じているのですが、持久走の強い人は、物事に対する取組が粘り強いという傾向があります。受験勉強でも、超多忙な仕事でも、「あのつらさに比べると、たいしたことはない。自分是可以る。」という心境が生まれやすくなると、自分の経験からも納得できます。
- 昔から行われている持久走記録会は、子供たちの成長を考えると、安易にたくしてはいけぬ教育活動だと思ひます。家庭でもぜひ応援をしていただきたいと思ひます。

